

次号予告

特集 データ解析コンペティション：ファッションCRM

有望な顧客の分類と特定

—ランダムフォレストとゼロ過剰ポアソンモデルを利用した ID-POS データの分析—

……………大橋 洸太郎 (早稲田大学), 他
百貨店 ID 付き POS データからの

カテゴリ別状況依存的変数間関係の自動抽出法 ……………石垣 司 (産業技術総合研究所), 他
コンセプトと販売実績に基づくテナント・リバランス ……………桑田修平 (NTT データ), 他
贅沢度デシルに基づく百貨店におけるブランドマトリックス構成法 ……………井上 孝 (群馬大学), 他
未購買アイテムを考慮した顧客潜在価値による販売促進への活用 ……………中原孝信 (関西大学)

編集後記

●今月の特集は「最先端を目指す若手研究者達」です。まさに今、離散最適化の分野で新進気鋭の若手研究者 5 名の方々にご執筆いただきました。当初、著者全員が 1980 年生まれではないかということで、某ベストセラーになぞらえた特集テーマ名を考案したのですが、その後、何名かの方は 1980 年生まれではないことが判明しましたのでボツになりました (もちろん冗談です)。

●本記事を執筆している 2010 年 10 月に、2010 年のノーベル賞の受賞者が決定しました。日本人からはノーベル化学賞に鈴木章氏と根岸英一氏の両氏が選ばれました。報道によれば、両氏が若手研究者と呼ばれる

時代に米国留学で研究したことが、受賞対象となったクロスカップリングと呼ばれる技術を発見する端緒となったそうです。まさに、若手の頃に行った研究がその後の研究生活に大きな影響を与える可能性があることを物語っていると思います。

●しかし、若手研究者の置かれている状況は決して明るくはありません。学位取得後にテニユアのポストに就くまでは厳しい道が待っており、優秀な若手が研究者の道へ進むのを阻んでいるともいわれています。

●昨年の 4 月から編集委員に加わりました。私自身もまだ若手と呼ばれる (?) 年代ですが、彼らと切磋琢磨して最先端を目指していきたいと考えています。

(鳥海重喜)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 牧本直樹 (筑波大学)

委員 池邊淑子 (東京理科大学), 石井儀光 ((独)建築研究所), 恐神貴行 (日本アイ・ビー・エム(株)), 神山直之 (中央大学), 川田丈浩 (日本電信電話(株)), 木村新之介 (東京ガス(株)), 草刈君子, 栗田佳文 (防衛省), 小林憲正 (東京工業大学), 齋藤彰一 (株構造計画研究所), 高鳴隆太 (千葉工業大学), 田島博之 (秀明大学), 筒井美樹 (財電力中央研究所), 鳥海重喜 (中央大学), 生田日崇 (専修大学), 西川武一郎 (株東芝), 渡邊 勇 (財電力中央研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 23 年 1 月号 第 56 卷 第 1 号 通巻 601 号

代表者 敷 土 文 夫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 牧 本 直 樹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970 円 (本体 924 円) 年間予約購読料 11,040 円 (税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337) へ